

研究機関のモニタリング指標によるフォローアップ調査※1
(平成29年度分(平成29年4月1日～平成30年3月31日までの分))

別紙2

移転地域	対象機関	移転機関の連携者数 (共同研究・試験等のための連携者数)※2		移転先の職員配置数※2				共同研究等のテーマ数※2		その他	
		連携者数	連携先	人数	正規職員	任期付職員	非常駐職員※3	テーマ数	内容	数	内容
青森	(国研)海洋研究開発機構(JAMSTEC)	3	八戸工業大学、青森県、八戸市	0	0	0	0	2	・参加型マイクロプラスチック環境教育国際プログラム ・深海域におけるコンクリートの経年劣化の評価研究		・学科横断コース設置の前段階として、H29年度は主題別ゼミナールを実施 ・産学官金のネットワークに関係者間協議を経てJAMSTECが参画
宮城	(独)水産研究・教育機構(旧水研センター)	4	宮城県、気仙沼市、地元水産団体、水産庁	0	-	-	-	0	-		
山形	(国研)国立がん研究センター	4	慶應義塾大学先端生命科学研究所、(公財)庄内地域産業振興センター、山形県、鶴岡市	12	2	10	0	2	・代謝物解析研究 ・がん遺伝子産物解析研究		
福島	-	8	大学・研究機関、企業、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)、無人航空機関連団体(JUAV,JUIDA,JUTM)、福島県、経済産業省	0	0	0	0	0	-		
新潟	(国研)医薬基盤・健康・栄養研究所	2	新潟県、南魚沼市	0	-	-	-	1	・研究連携事業として、南魚沼市民を対象としたサンプルデータの採取及び食事内容や生活習慣等の調査を実施 [研究従事者]研究所=13人・南魚沼市=1人 ・新潟県=3人		
富山	国立医薬品食品衛生研究所	5	製薬企業、慶應義塾大学、富山大学、(独)医薬品医療機器総合機構(PMDA)、富山県薬事総合研究開発センター	20	13	7	0	1	・生薬の公的な規格・基準の設定のための成分分析法の確立及び分析試験		
石川	(国研)情報通信研究機(NICT)	8	石川県情報システム工業会(ISA)、北陸先端科学技術大学院大学、総務省、経済産業省、石川県産業創出支援機構、いしかわ農業総合支援機構、石川県工業試験場、石川県	21	3	18	0	1	・セキュリティ技術の研究		
石川	(国研)産業技術総合研究所(産総研)	14	石川県内の企業・大学、石川県産業創出支援機構、石川県工業試験場、石川県	3	3	0	0	14	・高効率電変換素子の評価 ・超硬合金の強度向上と評価方法 ・太陽電池モジュールの屋外EL撮影評価 ・金属粉末焼結技術の実用化 ・合成粘土鉱物によるコーティング剤開発 ・低比重・低凝着性金型材料の開発 ・工作機械のスマートヘルスマニタリングシステム ・超高張力鋼板塑性加工金型用硬質膜の実用化 ・自動走行等を活用した端末交通システムの社会実装実証 ・合成酵素の改良デザイン ・ナノスケール表面反応現象 ・X線残留応力測定用X線源 ・地中採熱システムの最適化およびポテンシャル評価 ・バイオ燃料電池用アノード電極の高度化		
福井	(国研)理化学研究所(理研)	3	(公財)若狭湾エネルギー研究センター、福井県立大学、福井県	0	0	0	0	3	・SIP育種体系の確立研究 ・真菌類の品種改良研究 ・変異誘発技術の研究	0	
福井	(国研)水産研究・教育機構	8	新日本水産振興センター(仮称)、福井県水産試験場、福井県立大学、福井県立若狭高等学校、福井県、小浜市、漁業者、民間企業等	0	-	-	-	1	・トラウトサーモン養殖技術	0	
福井	(国研)産業技術総合研究所(産総研)	3	福井県工業技術センター、(公財)ふくい産業支援センター、福井県	11	0	0	11	9	・楽器の音響解析技術 ・音声信号の性質分析技術 ・レーザ表面処理技術 ・精密切断加工技術 ・エマルション構造解析技術 ・ナノ材料製造・機能制御技術 ・スマートテキスタイル開発 ・機能性食品の評価技術 ・革新的表面処理(高耐久化)技術	1	・自動運転技術
静岡	(独)水産研究・教育機構(旧水研センター)	6	東海大学、静岡大学、(独)海洋研究開発機構、(一社)日本船舶設計協会、民間企業、静岡市	0	-	-	-	3	・駿河湾3Dマッピング計画 ・LNG等を燃料とした次世代型漁船の開発 ・カイコを用いたクルマエビワクチン開発のFS		
愛知	(独)農業・食品産業技術総合研究機関(農研機構)	3	愛知県農業総合試験場・田原市・農林水産省	0	-	-	-	2	・キクの低コスト生産技術の開発と実証 ・ゲノム解析の成果を活用した花きの新品種開発	1	・愛知県から農研機構野菜花き研究部門(つくば)に研究員を派遣(8～10月)
愛知	(国研)産業技術総合研究所(産総研)	7	名古屋大学、名古屋工業大学、(一財)ファインセラミックスセンター、GaN研究コンソーシアム、愛知県、民間企業(2社)	27	8	10	9	7	・GaNパワーデバイスのプロセス技術の高度化 ・GaN-LEDの微細プロセス技術の開発 ・機能複合プロセス技術の開発 ・GaN材料を用いたMOSTランジスタのプロセス開発および特性評価 ・GaN中にドーパされたキャリアの定量的可視化に関する研究 ・他、民間企業と2テーマ		
滋賀	(国研)国立環境研究所	2	滋賀県(滋賀県琵琶湖環境科学センター等)、しが水環境ビジネス推進フォーラム(参画企業、大学、団体等)	16	0	9	7	7	・生態系保全に向けた物質循環に関する研究 ・健全な水環境保全のための水質・湖底環境に関する研究 ・水草の管理による生態系再生に向けた研究 ・沿岸帯の再生に関する研究 ・在来魚保全に向けた水系の再生に関する研究 ・湖沼の生態系の評価と管理・再生に関する研究 ・在来魚類の資源回復のための実証的放流実験及び再生回復調査研究		
京都	(独)情報通信研究機構(NICT)	9	関西文化学術研究都市推進機構、奈良県、大阪府、京都府、精華町、京都大学等大学、民間研究機関、民間企業、金融機関	0	-	-	-	2	・スマートモビリティに関する端末間通信ネットワークに関する研究 ・リサーチコンプレックスに関する異分野融合による超快適スマート社会の創出に関する研究		
京都	(独)理化学研究所	7	大学・研究機関、企業・NPO等、京都府、京都産業21、木津川市、精華町、国際高等研究所(IAS)	0	-	-	-	2	・AIによる知識獲得に関する研究を活用して利用者の嗜好適合した情報をリアルタイムに提供する観光情報解析 ・ATRIにて人の日常生活行動中の様々なセンサーデータと脳情報を統合的に解析する手法の研究開発など	3	平成29年度地域産業育成産学連携推進事業において、理化学研究所との連携(指導・助言を含む)課題として以下を実施。 ・京都イノベーションベルト構想地域におけるAIに関する研究開発とオープンイノベーションの推進 ・子どもの能力開発を加速化させるスマートエデュケーション事業の可能性調査 ・科学体験教室を通じた子どもたちの発達と脳科学の研究によるカリキュラム開発

移転地域	対象機関	移転機関の連携者数 (共同研究・試験等のための連携者数)※2		移転先の職員配置数※2				共同研究等のテーマ数※2		その他	
		連携者数	連携先	人数	正規職員	任期付職員	非常駐職員※3	テーマ数	内容	数	内容
大阪	(国研)国立医療基盤・健康・影響研究所 健康・栄養研究所	4	厚生労働省、大阪府、吹田市、摂津市	0	-	-	-	0	-		平成31年度中を目標に移転開始を予定
兵庫	(国研)理化学研究所(理研)	2	兵庫県、神戸市	4	1	3	0	0	-	3	・神戸リサーチコンプレックスのプロジェクトの充実を図るための支援 ・オープン・イノベーション・プラットフォームの構築等の環境整備を検討 ・異分野、異業種の連携を図る関西における新たな共同研究の在り方を検討
鳥取	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)	5	鳥取県、鳥取県園芸試験場、農林水産省、鳥取大学、JA全農とっとり	0	0	0	0	1	「盆前に収穫でき、黒星病に強い梨品種」の育種(平成29年11月～12月、鳥取県園芸試験場内の「鳥取ナシ育種研究サイトほ場」に育成苗を定植	3	・鳥取県園芸試験場内に「鳥取ナシ育種研究サイト」開設 ・県内産地セミナーの開催(2回) ・県内農業高校生3名のインターンシップ実習の実施
鳥根	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)	7	大田市、JA等各種団体等、農林水産省、鳥根県、鳥根県畜産技術センター、鳥根県中山間地域研究センター、鳥根県農林振興センター等	9	8	1	0	2	・短期肥育技術の開発に係る研究 ・水田里山放牧に係る研究		
広島	(国研)理化学研究所(理研)	1	広島大学	3	0	3	0	1	・ゲノム編集による革新的な有用細胞・生物作成技術の創出及び3D超微細構造イメージング解析	1	・理化学研究所広島大学共同研究拠点を開設
広島	(独)酒類総合研究所	5	東広島市、ほか広島県内の団体等	43	37	6	0	6	・アルコールの健康・生体への影響の解析(3テーマ) ・醸造微生物に関する研究(1テーマ) ・酒類原料に関する研究(1テーマ) ・遺伝子組み換えによるタンパク質生産(1テーマ)		
山口	(国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA)	5	山口大学、山口県、(地独)山口県産業技術センター、県内研究機関・関係団体、民間企業	6	0	2	4	4	・衛星リモートセンシング技術の応用研究 ・アルゴリズムの研究開発(防災分野(土砂災害・浸水害)) ・衛星ビッグデータを活用した里山黄金郷創出事業～竹林から～(先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクト:内閣府) ・衛星データ解析の基本ソフト実装		・「衛星データ解析技術研究会」(会員数39(H30.3末))を全19回開催し、共同研究の成果を情報提供。 ・県内学校での宇宙を素材にした授業や体験活動等を全20回実施
山口	(国研)水産研究・教育機構	5	山口県、下関市、山口県漁協、山口県以東船底曳網漁協、関係企業	0	0	0	0	3	・漁業経営に関する共同研究 ・水産物高付加価値化に関する共同研究 ・地域資源を活用した地方創生に関する共同研究		・機構に設置の山口連携室を共同研究の拠点として活用
山口	防衛装備庁艦艇装備研究所	3	山口県、岩国市、高等教育機関	0	-	-	-	0	研究協力の在り方を検討中(H33年度から施設運用開始)		
香川	(独)農業・食品産業技術総合研究機構(農研機構)	2	農林水産省、香川県	0	-	-	-	1	・農研機構第4期中長期目標期間中(平成28年度～32年度)の本格的な研究開始に向けて、研究課題を検討開始 ・その一部として低コストハウス標準化に係る研究を実施(H28年度補正)	1	・連携会議(9月、3月)を開催し、拠点整備計画等を確認
愛媛	(国研)海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所	2	今治地域造船技術センター、地元造船所	0	0	0	0	0	-	10	○初任技能コース:98人受講、講師31名 ○専門技能コース ・造船塗装(初級):10人受講、講師5名 ・電気織装(中級):20人受講、講師3名 ・造船溶接(中級):7人受講、講師5名 ・配管織装(中級):2人受講、講師2名 ・船殻組立(中級):6人受講、講師7名 ○技能検定(造船溶接) :23人受検 ○技能コンクール(配管) :16人参加 ○技術コース ・生産設計:21人受講、講師8名 ・船舶海洋工学:27人受講、講師16名 ・船舶海洋工学(特別補講):12人受講、講師5名
高知	(国研)海洋研究開発機構(JAMSTEC)	2	高知大学、高知県	0	-	-	-	1	・JAMSTECから高知大学への試料提供、高知大学における試料分析(微生物単離、微生物産生物質の探索と構造解明等)への技術支援	1	・人材育成のためのアウトリーチ活動(文部科学省指定の高知県立高知小津高校SSH事業との連携)
福岡(福岡市)	(国研)理化学研究所(理研)	2	九州大学、福岡市・(公財)九州先端科学技術研究所	0	-	-	-	2	・光学材料におけるエネルギー変換に関する共同研究 ・次世代精密加工による機能性表面・界面創成技術に関する共同研究		
福岡(久留米市)	(国研)理化学研究所(理研)	7	(株)久留米リサーチ・パーク、福岡県、久留米市、九州大学、久留米大学、九州工業大学、民間企業	0	-	-	-	2	・革新的な機能性食品の開発に関する共同研究 ・革新的医薬品等に関する共同研究		
福岡	(国研)産業技術総合研究所(産総研)	5	九州大学、福岡県、糸島市、琉球大学、福岡大学	12	4	6	2	4	・鉄鋼材料の種々のスケールでの硬さ試験 ・析出強化剤の低ひずみ速度引張(SSRT) ・アルミ合金中での水素存在状態に関する実験 ・有限要素法を用いた水素拡散一弾塑性連成解析		
佐賀	(国研)医薬基盤・健康・栄養研究所	2	玄海町、佐賀県	0	-	-	-	0	-	1	玄海町薬用植物栽培研究所への栽培指導等
	合計	155		187				84		25	

(備考)

※1:モニタリング指標とは、第1回目の有識者懇談会において決定された、今後、研究機関・研修機関等をフォローアップしていくための指標

※2:「共同研究等のテーマ数」、「移転機関の連携者数(共同研究・試験等のための連携者数)」、「移転先の職員配置数」、「その他」については、平成28年度から継続しているものも記入。

例えば、平成28年度に開始した共同研究が平成29年度も継続している場合は記入。

※3:兼任や併任、クロスアポイントメントなどの勤務形態を持つ者

※:政府関係機関移転基本方針(平成28年3月22日決定)(年次プラン)において位置付けられていない場合、または位置付けられているが実施予定年に至っていない場合は「-」と記載。

**研修機関等のモニタリング指標によるフォローアップ調査※1
(平成29年度分(平成29年4月1日～平成30年3月31日までの分))**

移転地域	対象機関	研修の参加人数(受講者及び講師・引率等)※2			研修等のテーマ数※2		その他	
		人数	研修受講者	講師・引率等	テーマ数	内容	数	内容
秋田	(独)教職員支援機構	187	157	30	1	言語活動指導者養成研修		
富山	(独)医薬品医療機器総合機構	59	46	13	2	・医薬品審査研修 ・JICA研修(一部)		
富山	(独)教職員支援機構	250	194	56	1	キャリア教育指導者養成研修(第1回、第2回)		
石川	(独)国立美術館 国立近代美術館工芸館	0	-	-	0	-	3	連携事業(特別展)の開催 ・輪島漆芸技術研修所創立50周年記念「50年のあゆみ展」 会場:石川県立輪島漆芸技術研修所(輪島市) 会期:10月7日～10月15日 ・金沢卯辰山工芸工房平成29年度特別展 乾漆-KANSHITSU-展 会場:金沢卯辰山工芸工房(金沢市) 会期:10月7日～11月20日 ・東京国立近代美術館工芸館名品展「陶磁いろいろ」 会場:石川県立美術館(金沢市) 会期:11月11日～12月17日
福井	(独)教職員支援機構	192	182	10	1	小学校における外国語教育指導者養成研修		
山梨	森林技術総合研修所	49	38	11	2	・森林調査研修 ・森林立地研修		
長野	自衛隊体育学校	0	-	-	0	-	2	レスリングチームの合宿1回 水泳チームの合宿1回
岐阜	(国研)宇宙航空研究開発機構	49	36	13	1	宇宙工学講座		
岐阜	森林技術総合研修所	39	24	15	1	研修企画運営実務(先進事例学習)研修		
三重	(独)教職員支援機構	155	121	34	1	・外国人生徒児童生徒等に対する日本語指導指導者養成研修		
鳥取	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構	0	-	-	0	-	3	(平成30年度以降に、3分野の職業能力の体系整備、職業訓練の体系整備及び教材開発に取り組む⇒H30～H32:自動車分野、H33～H35:航空機分野、H36～H38:医療機器分野)
島根	(独)国際協力機構(JICA)	72	53	19	1	・開発途上国の行政官を対象とした地域振興等をテーマとした研修		
岡山	森林技術総合研修所	44	23	21	1	・木材産業・木材利用(先進事例学習)研修		
岡山	自衛隊体育学校	0	-	-	0	-	2	女子ラグビーの合宿1回、交流会1回 陸上競技(競歩)の合宿1回
福岡	環境調査研修所	124	49	75	2	・廃棄物・リサイクル専攻別研修 ・国際環境協力基本研修		
熊本	環境調査研修所	85	51	34	2	・環境問題史研修(もやい直し—水俣の経験から学ぶ地域再生—) ・環境問題史研修(教訓)		
大分	(独)国際交流基金	197	135	62	2	・日本語パートナーズ事業(派遣前研修) ・日本語パートナーズ事業(カウンターパート研修)		
合計		1502			18		10	

(備考)

※1:モニタリング指標とは、第1回目の有識者懇談会において決定された、今後、研究機関・研修機関等をフォローアップしていくための指標

※2:「研修等のテーマ数」、「研修の参加人数(受講者及び講師・引率等)」、「その他」については、平成28年度から継続しているものも記入

例えば、平成28年度に開始した研修を、平成29年度も継続して行っている場合は記入

※:政府関係機関移転基本方針(平成28年3月22日決定)(年次プラン)において位置付けられていない場合、または位置付けられているが実施予定年に至っていない場合は「-」と記載。